

株式経済取引



10月9日 S2 Tidus

藤井 丸田

森 西川

5 株価の動きを手軽に予測する方法

❖ コンビニのヒット商品

❖ 日経新聞

企業面、マーケット面、証券面、投資財政面
任天堂のニュース

テレビ番組



6 株式は何故必要か？

これからのお金と僕たちの関係

- ❖ 企業における年功序列制、終身雇用の見直し
- ❖ ペイオフ解禁
- ❖ 年金問題



→これからは自助努力と自己責任の時代

ますます身近になる株式投資



- ❖ 証券会社による手数料の値下げ競争
- ❖ 銀行やコンビニで株式売買の申し込みが可能になる

政府による税金面での支援

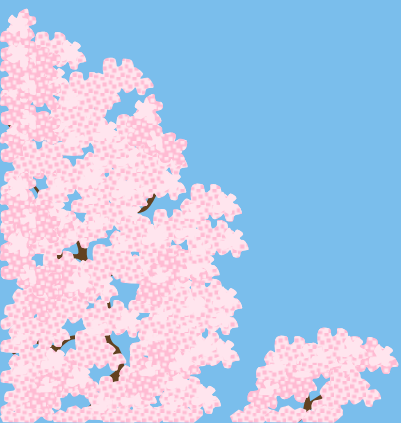


❖ 株式売買委託手数料

投資家が株式を売買するときに証券会社に
支払う手数料

❖ 上場企業

株式が証券取引で売買されるようになること



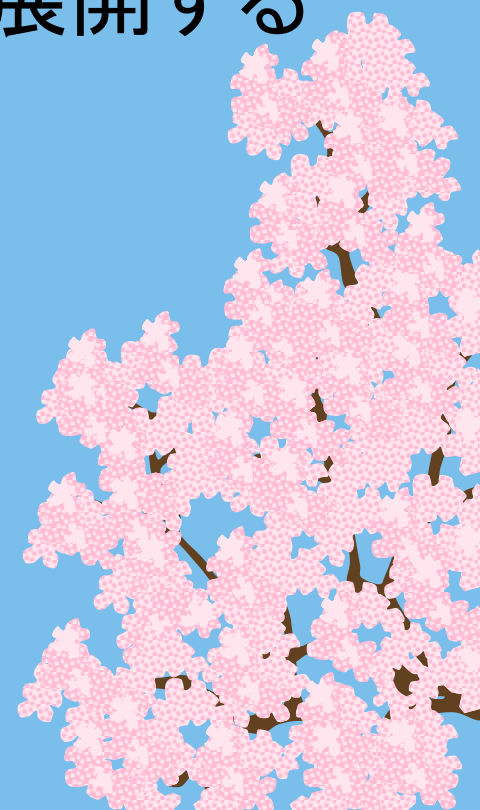
❖ ベンチャー企業

新技術や高度な知識を軸に、大企業では実地しにくい創造的・革新的な経営を展開する
中小企業

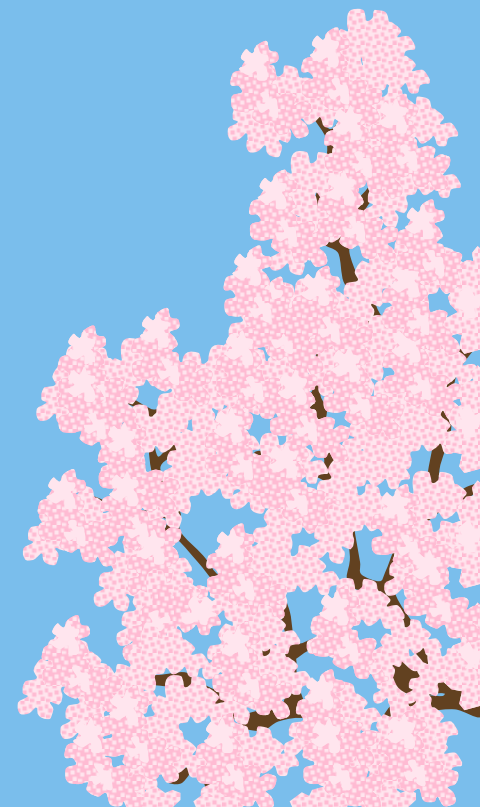
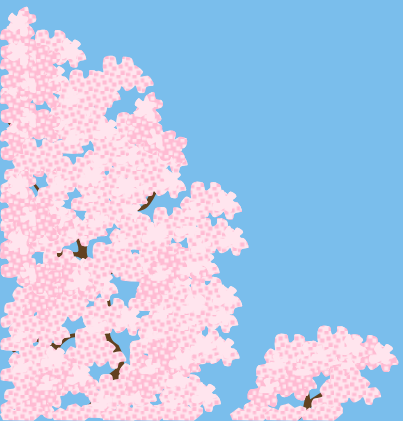
❖ 新興市場

❖ マーザズ

❖ ヘラクレス



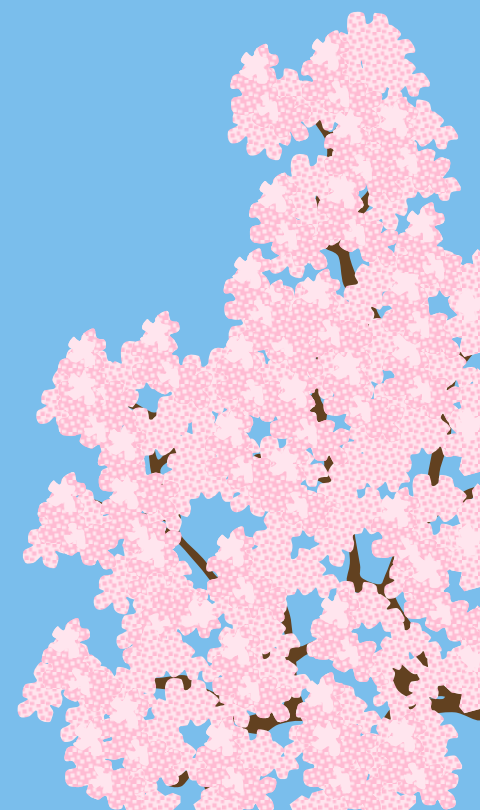
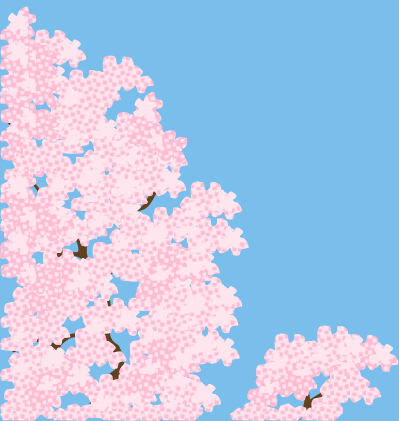
❖ ステークホルダー



❖ 株式投資

❖ M&A

企業の合併買収を総称して言う。

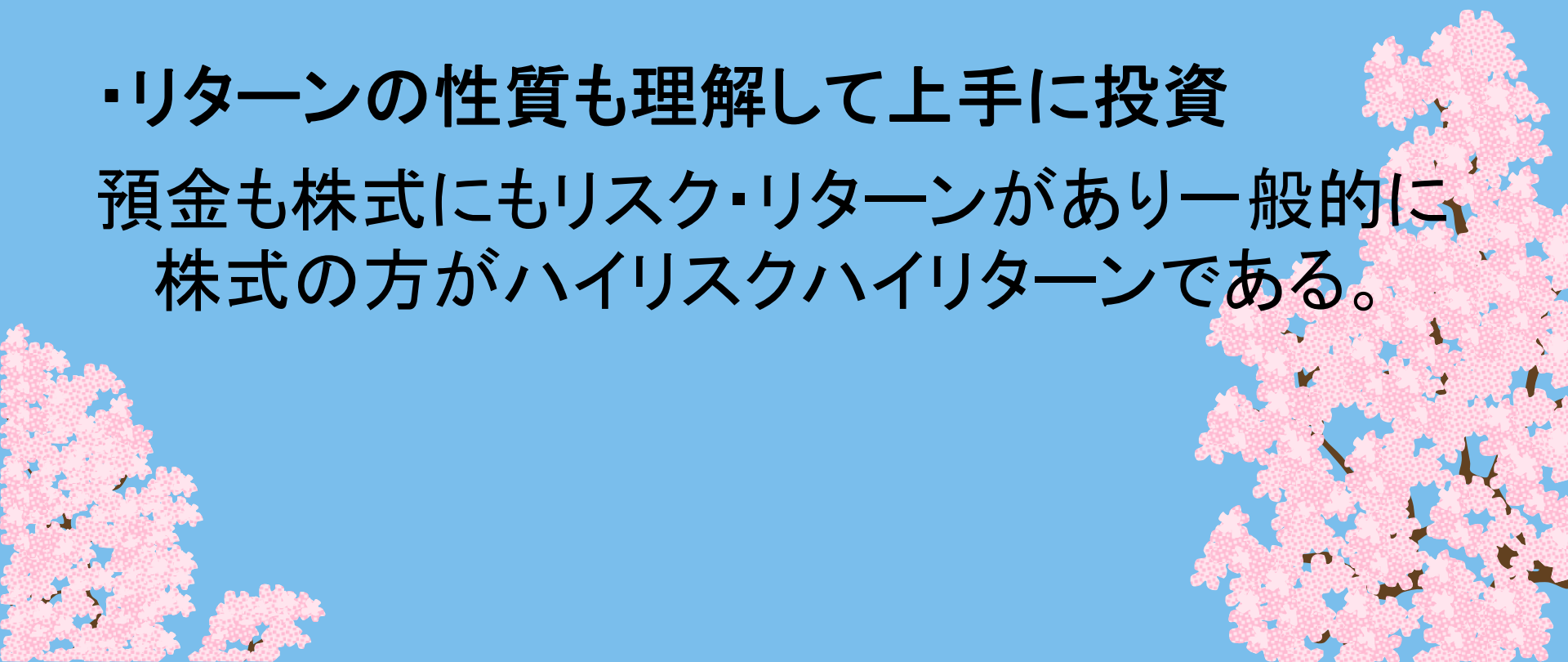


預金と株式の違い

期待したリターンが必ずしも得られるとは限らない

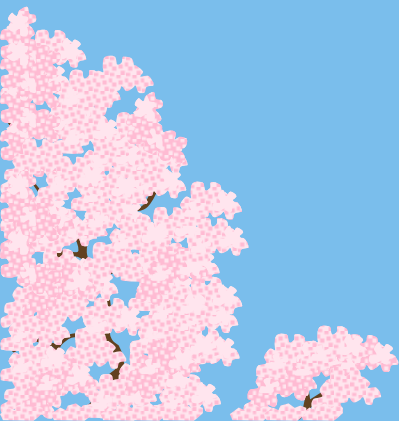
- ・リターンの性質も理解して上手に投資

預金も株式にもリスク・リターンがあり一般的に株式の方がハイリスクハイリターンである。



リスクコントロール

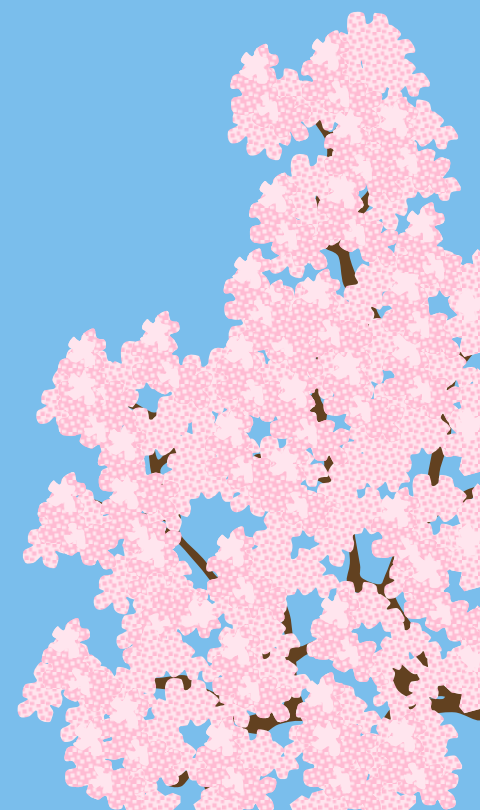
- ❖ 一点集中型の投資は利益を生みにくい株式の値動きを完全に予測することはできないので一点集中型の投資はリスクが高くなる。
- ❖ 何種類の株をどれくらい持つか分散投資とポートフォリオでリスクをできるだけ抑える。



ポートフォリオを組む時の注意点

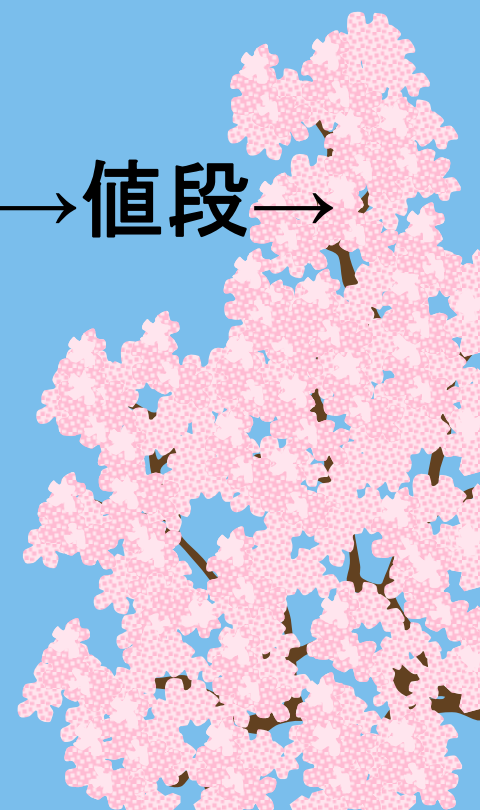
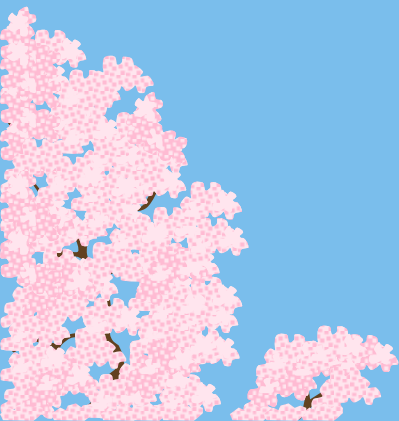
- ❖ ある程度分野を分ける
- ❖ 成長性のある企業を選ぶ

興味のもてる企業を選ぶ



株式投資の仕組み

- ❖ 「分散投資」が株式の基本
研究が可能な、また予算内に収まるように株式を購入する。
- ❖ 証券会社への注文
株式の銘柄→買うか売るか→株数→値段→
期限

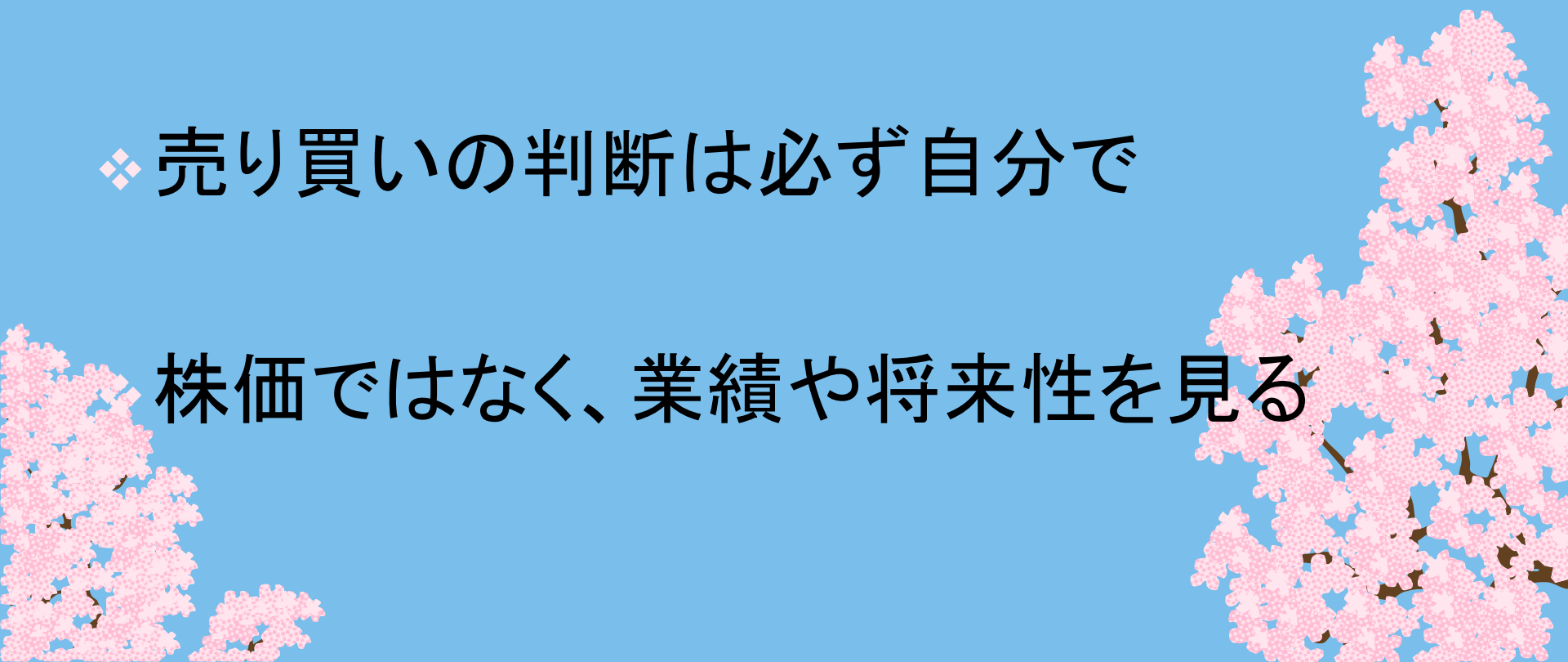


❖ 毎日の株価を気にしすぎない

❖ 分散投資の効果を忘れない

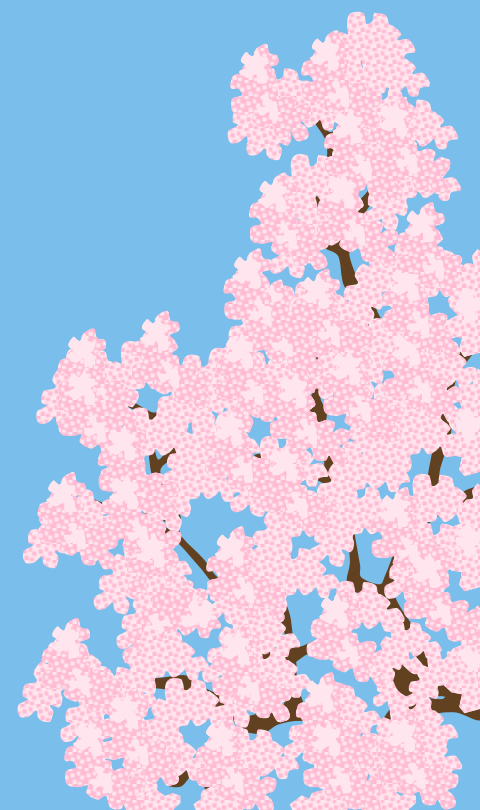
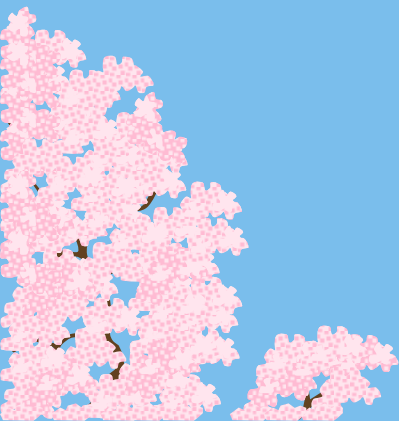
❖ 売り買いの判断は必ず自分で

株価ではなく、業績や将来性を見る



❖ 日経平均株価

❖ TOPIX（東証株価指数）

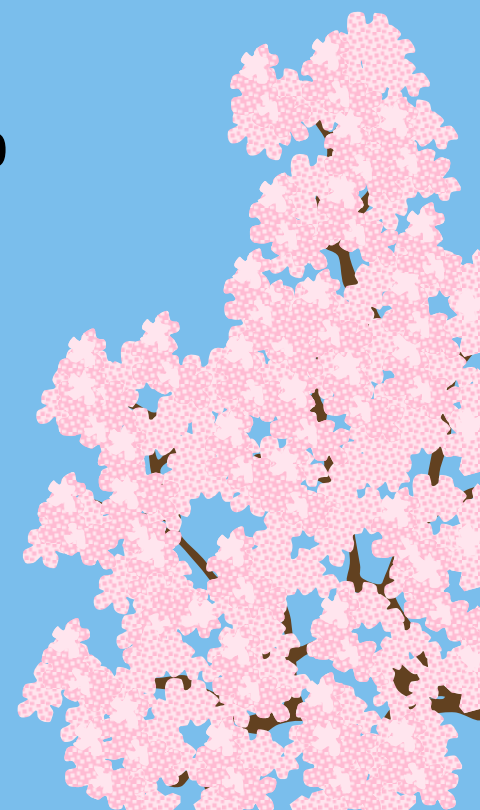
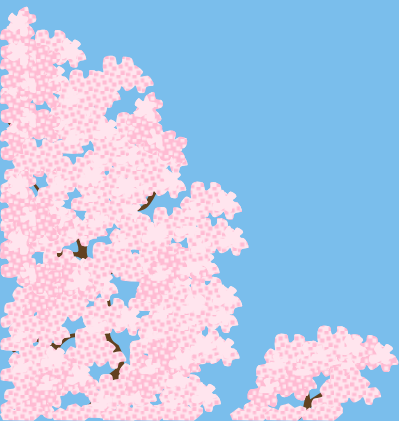


配当利回り

配当額 60円

株価 2,250円

$$60 \times 2,250 \times 100 = 2.7\%$$



PER

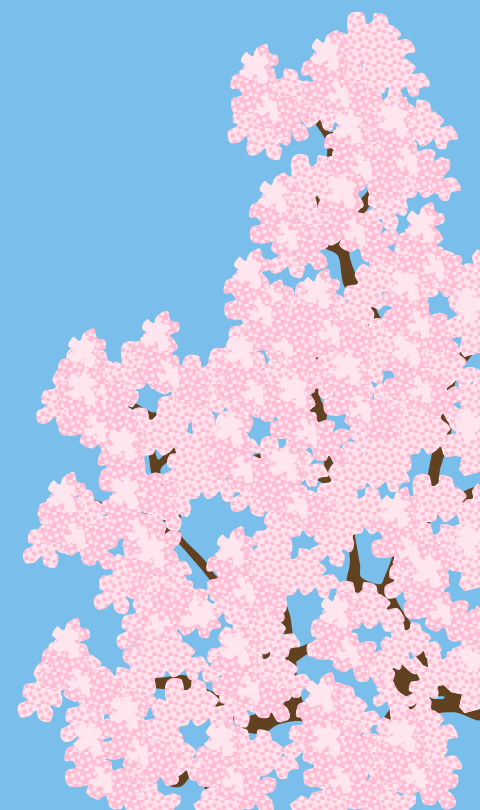
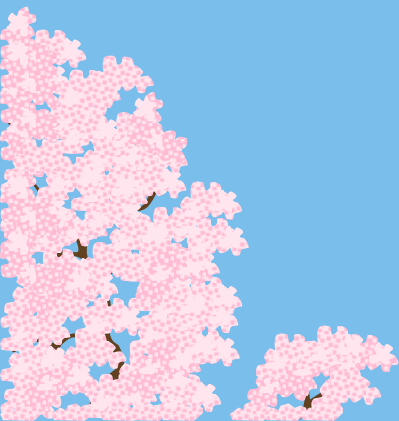
❖ 株価収益率

1年の1株あたりの利益 170円

株価 4,060円

$$4,060 \times 170 = 23.9$$

PER=23.9倍



ROE

❖ 株式資本利益率

株主資本 1709億8900万円

純利益 207億1500万円

$207\text{億}1500\text{万円} \div 1709\text{億}8900\text{万円} \times 100 = 12.1$

$\text{ROE} = 12.1\%$

ローソク足

❖ 陽線

❖ 陰線

❖ ヒゲ

